

出会い系サイトは危険がいっぱい

1. 出会い系サイトとは？

パソコンや携帯電話から電子メールを通じて交際（出会い）の場を提供するホームページで、誰でも簡単に利用できる「伝言板」のようなものです。

出会い系サイトは、場所や時間に関係なく見知らぬ人と会話ができ、若者の間で流行しています。しかし、中にはよからぬ目的で出会い系サイトを利用している者もあり最近、ニュースや新聞上で「出会い系サイト」が関係する事件・事故が報道されています。サイトの存在が問題視されています。

2. 被害に遭わないためには？

何よりも出会い系サイト等は、利用しないことが一番ですが・・・

○見えない相手を安易に信用しないこと

ネット上のメール交換では相手が見えません。メールの相手が本当に信用できるのか考えてみましょう。

○自分の情報は確実に管理しましょう

自分の住所、氏名、年齢、電話番号、学校名はもちろんのこと、友人の名前など本人が特定できる情報を不用意に教えないこと。

○相手からの呼び出しには絶対に応じない

実際に相手と会うときが最も危険です。安易な気持ちで会う約束をしないように。

ストーカーにねらわれていると思ったら

1. ストーカーの定義

- ①被害者につきまとい、待ち伏せする
- ②被害者の住居やバイト先等へ押しかけたり、付近で監視する
- ③強引な面会・交際の要求
- ④著しい粗野で乱暴な言動
- ⑤無言電話、頻繁な電話・FAX等
- ⑥名誉などを傷つける文書の送付など

これら不愉快と感じる行為を一度でも受けた場合、すぐにチューター・学生課・警察へ相談しましょう。行為が悪質な場合は加害者に対して、警告もしくは禁止命令を発してもらえます。上記の行為が繰り返し行われる場合は、「ストーカー規制法」（平成12年11月施行）により、ストーカー行為として処罰の対象になります。

2. ストーカーの予防法

- (1) 戸締まりを確実に（鍵は2重ロックが望ましい）
- (2) 部屋に遮光カーテンなどを使用する（在宅・不在を悟られないように）
- (3) 人気のない道は一人で通らない（防犯ブザーなどを携帯すること）
- (4) あらかじめ避難場所を見つけておく（通学途中の交番、コンビニなど）
- (5) ドアの開閉・エレベーター内に注意する（逃げ場のない状況をつくらない）

ストーカーの行為がエスカレートする前に最寄りの警察署へ相談しましょう。

※ストーカーについての相談

「岡山県男女共同参画推進センター」 TEL 086-235-3310

痴漢に注意!!

痴漢行為は犯罪であり人権侵害です。被害に遭わないように下記の対処をしましょう。

1. 車内で痴漢を防止するには

- ・電車に乗車する前から周囲に注意する

- ・女性同士で行動する
- ・通学は友人など複数で
- ・カバン等を使ってガードする
- ・満員の電車にはできるだけ乗車しない
- ・毎日同じ時間帯の電車に乗車しない
- ・死角になる場所（ドア近辺、車輛の端、連結部分）に乗車しない

2. 車内で痴漢を撃退するには

- ・被害を受けたら早めに大声を上げる
- ・場所を移動し痴漢から離れる
- ・手をつねる、足を踏む
- ・ボールペンや油性マジックで触っている手に印をつける
- ・近くにいる人に助けを求める（「お父さん！！」などと声をあげる）

3. 車内以外では

- ・防犯ブザーを携行する
- ・不審な車には近づかない
- ・複数で行動する
- ・夜間の外出はなるべく避ける。どうしても夜道を歩く場合は携帯電話で話ながら歩く（話をしているふりをしただけでも効果あり）

緊急時にはためらわず110番通報しましょう。悪質な痴漢には警察官が私服で同行して現行犯逮捕する場合があります。

※電車内での痴漢等についての相談 岡山県警鉄道警察隊
TEL 086-222-7405

人権擁護・ 差別排除について

人間は皆平等であり、性・国籍・人種・宗教・障害・疾病・出身地などによって差別があってはけません。大学には様々な人々がいますので、差別をしたり受けたりする可能性があります。

特に性についてはセクハラが問題になっています。また、留学生に対する差別も問題になっています。

人間は皆平等ということを理解し行動してください。

もし、自己的人権が侵害されていると感じた場合はすぐに相談してください。

恐喝・ 暴行被害について

恐喝・暴行等の事件に巻き込まれないため、深夜の一人歩き（自転車）は避けましょう。また、被害にあったら、ためらわず『110番』で警察に連絡しましょう。また、後日学生課へも届け出てください。防犯に役立ちます。